

令和4年度水質事故発生状況

第1四半期発生状況

発生月日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
4	14	(乙)葛川	—	中井町		○		不明	油浮遊を確認。下流にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
4	18	(甲)相模川	永池川	海老名市		○		不明	油浮遊を確認。下流にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。下流の水道取水口で活性炭注入措置を実施。
4	23	(乙)葛川	—	中井町		○		不明	油浮遊を確認。下流にオイルマットを設置。発生源の特定はできなかったが、現場上流で不適切な施設管理を行っていた事業所に対し、排水処理施設の適切な管理を指導した。
5	11	(乙)引地川	—	藤沢市		○		不明	油浮遊を確認。雨水管吐出口及び下流にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	7	(乙)葛川	境川	大磯町		○		不明	油浮遊を確認。発見現場上流及び下流にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	9	(甲)金目川	室川	秦野市		○		不明	灯油と思われる油浮遊を確認。流入元の排出口下にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	15	(乙)田越川	久木川	逗子市		○		工事現場	軽油約10Lが河川に流出。下流にオイルフェンスを設置。原因者に再発防止を指導した。
6	17	(乙)引地川	比留川	綾瀬市		○		不明	油浮遊を確認。流入元の排水口出口及び下流にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	17	(乙)相模川	小出川	寒川町		○		不明	排水路にて油浮遊を確認。発見場所及び下流にオイルフェンスを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	22	(乙)森戸川	農業用水路	大井町		○		不明	酒匂堰に接続する農業用水路で油浮遊を確認。用水路にオイルマット、オイルフェンスを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
6	22	(乙)金目川	板戸川	平塚市		○		不明	田んぼの取水口及び農業用水路で油浮遊を確認。取水口及び下流部にオイルマットを設置。発生源は特定できなかった。
6	23	(甲)相模川	荻野川	厚木市		○		事業場	事業場敷地内での車両火災により、燃料(軽油)が流出。下流にオイルマットを設置。

第2四半期発生状況

発生月日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要	
月	日				魚死亡	油浮遊	その他			
										内容
7	9	(乙)金目川	大根川	秦野市		○			不明	用水路で油浮遊を確認。河川との合流地点手前にオイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
7	26	(甲)金目川	水無川	秦野市		○			不明	排水口から油流出を確認。オイルマットを設置。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。
8	12	(甲)早川	大涌沢の沢	箱根町		○			事業所	事業所の重油タンクの配管が倒木により破損。配管から重油推定 500Lが流出し、一部、雨水配管を通して場外へ流出した。事業者は雨水配管及び沢の合流地点にオイルマットを設置。事業所に対し水質事故報告書の提出とともに油が付着した土壌、植物の回収、オイルマットの交換、再発防止を指導した。
8	17	(甲)早川	あけび沢	箱根町		○			交通事故	交通事故に伴い軽油約40Lが流出。路上及び道路側溝内の油を回収し、道路側溝と沢にオイルマットを設置した。
8	21	(乙)金目川	流入歌水路	伊勢原市		○			不明	歌川から洪田川にかけて油浮遊を確認。歌川に接続する水路上流部の暗渠内にオイルマットを設置。原因は特定できなかった。
9	1	(乙)相模川	目久尻川	海老名市		○			不明	海老名市と綾瀬市の市境の橋で油浮遊を確認。上流の水路から油の流入を確認したため、下流にオイルマットを設置した。原因調査をしたが、発生源を特定できなかった。

第3四半期発生状況

発生日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
10	7	(酒甲) 匂川	鮎沢川	山北町		○		交通事故に伴い燃料(軽油)約200Lが流出した。河川に油膜は見られなかったが、油様臭があったため、浄水場にて活性炭注入を実施した。	
10	13	(相乙) 模川	目久尻川	座間市		○		油浮遊を確認。下流2か所にオイルマットを設置した。発生源は特定できなかった。	
10	13	芦ノ湖(質保全湖沼)・水	-	箱根町		○		タンクローリーから重油タンクへの給油中に重油が約40L流出し、水路を通って芦ノ湖へ流出した。タンク周辺、側溝から水路及び水路から芦ノ湖への接続部分にオイルマットを設置し、芦ノ湖では流出した油を囲うようにオイルフェンスを設置した。湖の油はバキュームとオイルマットで回収した。	
10	14	(相乙) 模川	目久尻川	綾瀬市		○		油浮遊を確認。浮遊油量はごくわずかで下流への影響はないとみられたため、オイルマットは設置しなかった。発生源は特定できなかった。	
11	14	(乙) 境川	-	藤沢市		○		自動車が河川に落下し、油が流出した。車両の周囲及び下流にオイルマットを設置した。	
12	1	(乙) 田越川	-	逗子市		○		道路側溝から田越川への油流出を確認した。道路側溝及び河川への流出口にオイルマットを設置した。原因調査をしたが発生源は特定できなかった。	
12	12	(乙) 金目川	板戸川	伊勢原市		○		板戸川枝線で油浮遊を確認した。油の滞留箇所及び枝線と本線の合流地点上流にオイルマットを設置した。原因調査を行ったが、発生源は特定できなかった。	

第4四半期発生状況

発生日		水系	支川等	市町村	事故区分			原因	事故の概要
月	日				魚死亡	油浮遊	その他		
1	16	(乙)金目川	歌川路流入水	伊勢原市		○		事業所	油浮遊を確認。原因は、上流の事業所屋内の貯蔵タンクより漏えいした油のうち、建屋場外に流出した油を界面活性剤と水道水で希釈洗浄し、水路に排流出したことであった。水路上にオイルマットを設置した。原因者に対し油分の回収措置及び事故報告書の提出を指導した。
1	23	(乙)引地川	-	藤沢市		○		不明	油浮遊を確認。上流の雨水排出口からの流入が見られたため、排出口付近にオイルマットを設置した。原因調査を行ったが発生源は特定できなかった。
1	24	(乙)引地川	比留川	綾瀬市		○		不明	油浮遊を確認。上流の排水路からの流入が見られた。下流にオイルマットを設置した。原因調査を行ったが発生源は特定できなかった。
1	30	(甲)酒匂川	寺下排水路	小田原市		○		家庭	水路で油浮遊を確認。原因は民家の固定式灯油タンクの破損により灯油が漏洩し、水路に流出したことであった。市がタンクの残油と周辺土壌の回収を行い、水路の下流にオイルマットを設置した。定期的に水路を確認し、新たな油の流入が見られなくなったため、4/5にオイルマットを回収した。
3	14	(乙)相模川	目久尻川	綾瀬市		○		不明	虚空蔵橋で油浮遊を確認した。下流にオイルマットを設置した。原因調査を行ったが発生源は特定できなかった。
3	22	(乙)相模川	小出川	寒川町		○		不明	大曲幹線で強い油臭のある白色の油性塗料の浮遊を確認した。小出川への流出は見られず、浮遊地点下流にオイルフェンスを設置した上でバキュームによる回収を行った。発生源の調査を行ったが、特定できなかった。
3	27	(乙)引地川	蓼川	綾瀬市		○		不明	蓼川で油臭を確認。道路側溝から支川の比留川と並走する水路への排水口下の藻に油がとどまっていたため、藻の除去を行った。発生源については特定できなかった。